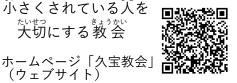
#### 2025年11月2日(日)

日本キリスト教団 久宝教会 第 68 巻第 29 号 (通算 3466 号) 教会設立 1959年6月14日



教会標語

小さくされている人を 大切にする教会



大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10 主任担任教師・牛田 匡 牧師 〒581-0072

隠退教師・小林 達夫 牧師

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替:00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai 【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kvuho-church@koinonia.or.jp

【集会案内】こどもの礼拝:毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください

主日礼拝:毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、 人を大切にする神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ5:5)



#### しょうてんしゃき ねんれいはい 召天者記念礼拝

# 降誕前節 第8主日礼拝



《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたで もご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂けます》

AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅) 前奏 (黙祷)

招きの詞

ヨハネによる福音書

17章 3節

マルコによる福音書

7章 14-23節

お祈り

賛美歌 21-444番「気づかせてください」(©教 団 出 版 局)

メッセージ「終わりから今を生きる」

21-385番「花彩 る春を」(©JASRAC)

主の祈り 21-62番「天にいます わたしたちの父」(©讃美歌改訂委員会) うしだ ただし ぼくし 牛田 匡 牧師 愛児祝福式(\*)

ば派 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC) しゅくふ 祝 福 牛田 匡 牧師

アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讃美歌委員会) (4頁をご参照ください)

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

\*みんなで出席された子どもたちに神様からの祝福をお祈りします。

\*\*「献げ物(献金)」はご用意のある方のみ、お献げください。

**招きの詞** ヨハネによる福音書 17章 3節(聖書協会共同訳) 永遠の命とは、唯一のまことの神であられるあなたと、あなたのお遣わしになった イエス・キリストを知ることです。

## **聖書** マルコによる福音書 7章 14-23 節(聖書協会共同訳)

<sup>14</sup> それから、イエスは再び群衆を呼び寄せて言われた。「皆、私の言うことを聞いて悟りなさい。<sup>15</sup> 外から人に入って、人を汚すことのできるものは何もなく、人から出て来るものが人を汚すのである。+〔<sup>16</sup> 聞く耳のある者は聞きなさい。〕」

17 イエスが群衆と別れて家に入られると、弟子たちはこのたとえについて尋ねた。 18 イエスは言われた。「あなたがたも、そんなに物分かりが悪いのか。すべて外から人に入って来るものは、人を汚すことができないことが分からないのか。19 それは人の心に入るのではなく、腹に入り、そして \*外に出されるのだ。」

このようにイエスは、すべての食べ物を清いものとし、 $^{20}$  さらに言われた。「人から出て来るもの、これが人を汚す。 $^{21}$  中から、つまり人の心から、悪い思いが出て来る。淫行、盗み、殺人、 $^{22}$  姦淫、貪欲、悪意、欺き、放縦、妬み、冒瀆、高慢、愚かさ、 $^{23}$ これらの悪はみな中から出て来て、人を汚すのである。」

(脚注 a: 直訳「便所」)

教会の墓地の納められている久宝教会に関係のある方々



### 《先週のメッセージより》 2025年 10月 26日

#### 「平和に生きる 孤独よりつながり」

牛田匡牧師

聖書 マルコによる福音書 10章 2-12節 コリントの信徒への手紙 I 7章 10-15節

今回の聖書は、「結婚」「離婚」についてのイエス様とパウロの言葉でした。 キリスト教の結婚式の中でしばしば引用されている「神が結び合わせてくださ ったものを、人は離してはならない」(9)という言葉は、いわゆる「離婚の 禁止」として理解されていますが、本当にそうなのでしょうか。イエス様がこ の言葉を語られた場面は、イエス様の反対者たちがイエス様を試そうとして 質問してきた場面でした。「夫が妻を離縁することは許されているでしょう か」(2)、「モーセは、離縁状を書いて離縁することを許しました」(4)。確か に律法には、夫の離婚権が記されていました。ですが、妻の側の生活や権利の 擁護にはついては何も定められていませんでした。現代日本もそうですが、 古代イスラエル社会では女性は男性と比較して圧倒的に不利な状況におかれ ていました。即ち、結婚によって父の所有物から夫の所有物になるというのが 女性であり、死別であれ他の理由であれ、夫と別れて寡婦となると誰からも 保護を受けられない社会的弱者になってしまいました。そのように女性が主体 性や権利を認められていない存在だったからこそ、妻を好き勝手に放り出すよ うなことは決して許されてはならない、とイエス様はファリサイ派の人たちを 厳しく戒められたわけです。

古代イスラエル社会に限らず、昔も今も、様々な社会の中で、様々な理由から「離婚」は行われていました。パウロはその手紙の中で「神があなたたちを呼び合わせ(結婚させ)たのは、あなたたちが平和に暮らせるようになるため」だったのであり、どちらか一方の生活や権利が侵害されるなど、お互いにどうしても平和に暮らせないのであれば、お互いを大切にするために、離婚してもいいと述べています。神様はご自分が創られた全ての命が大切にされて生きられることを望んでおられますから、夫婦や親子、家族といえども、一方が他方を踏みつけたり抑圧したりして、息苦しくさせられている状態を、決して良しとはされません。神様によって命を与えられた私たちは、平和に生きるようにと召し出されています。「人が独りでいるのはよくない」(創世記 2:18)。私たちの周りにはその時々に、共に生きる仲間、家族や、また家族とも呼べる友たちがいます。孤独に生きるのではなく、つながりを結び合って、それぞれの中に生かされていく。そのようにして、私たちは今日もこの世界に平和を創っていくために、導かれていきます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。







- ◎ 先週の報告 2025 年 10 月 26 日礼拝出席 大人 6 人 献金 大人 5,200 円 中継視聴者数 4 回 感謝
- ◎次週 2025 年 11 月 9 日 (日) 教会での礼拝は休会(教会堂は閉室)です。
  メッセージのみを、9 日 (日) 10 時半から、YouTube で配信いたします。
  聖 書 ヤコブの手紙 2 章 14−26 節
  メッセージ「信頼は態度によって表わされる」牛田匡牧師

#### ◎お知らせ

- ・本日礼拝後、13 時半より奈良県王寺町にある王寺墓地にて墓前礼拝・納骨式を行います。また14 時半より柏原市にある特別養護老人ホーム・第二好意の庭にて、 召天者記念礼拝を行います。
- ・これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載しています。 また中継録画のメッセージ部分を YouTube で
- ・11月3日(月・祝)11時~14時半にかけて、 小阪教会にて「わい愛 OneDay バザー」が開催 されます(近鉄奈良線・河内小阪駅下車10分)。 ランチ、物販、チアリーディングなどがあります どなたでお気軽にお立ち寄りください。

ご覧いただくことも可能です。

・本日15時半~明日3日(月)15時にかけて、京都にある日本クリスチャン・アカデミー関西セミナーハウスにて2025年度修学院フォーラム「いのち」第3回「歴史からみる旧約聖書の思想ー唯一神信仰、契約思想、戦争と平和一」が開催されます。講師は月本昭男さん(立教大学・上智大学名誉教授)です。参加費は1泊3食、京都市宿泊税200円込みで、16,000円(学生は8,000円)で、1日目のみなら5400円[夕食込]2日目のみなら5500円[昼食込]です。参加申込みや部分参加については、Tel.075-711-2117(関西セミナーハウス活動センター)にご相談ください。



#### ◎次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
11/9	教会堂での礼拝は休会です(Youtube配信のみ行います)	
11/16	牛田匡牧師	(愛児祝福月間) (15時~ 教区王寺墓前礼拝(岡本牧師))
11/23	牛田匡牧師	(愛児祝福月間)おにぎり支援 15時~ 教区服部墓前礼拝(家山牧師)
11/30	牛田匡牧師	(愛児祝福月間)誕生者祝福式



月本 明男 つきもと あさお 1948年、長野県に生まれる。新島学園高等学校(群馬県)、東京大学、ドイツ・テュービンゲン大学に学ぶ、専攻分野は12時登集 古代オリエント、人類宗教史、立東大学(1981-2014年)、上管大学(2014-2022年)で日が恵華、古代イフフエル史、聖書も古学などを教える。前古代オリエント博物的部長、立教大学・上野大学名誉校院。 著書・『日で見る聖書の神行』(日本キリスト教団出版局)、『古代メソポケヌアの神話と儀礼』(管 第第7)、『日的聖書に見るユーモアとアイロニー』(女女)が、『神道の思想と信仰『・ヤゴ』(新教出版化)、『大な心神を信する』(日本キリスト教団出版局)、『物語としての田約聖書』(80K出版)、「州南州 古泉としての田約聖書』(ちくま学東文県)など。新書・『首作記』エゼギエル書『『オケガジン名第7章】(いずれら岩波書店)、『エヌマ・エリシュ』(ぶねうま舎)など。経堂聖書会所属 https://kyodo-seishokai.com/